



## 2019年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月30日

上場会社名 株式会社電算システム

上場取引所 東名

コード番号 3630 URL <https://www.densan-s.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 田中 靖哲

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 宇佐美 隆

TEL 058-279-3456

四半期報告書提出予定日 2019年8月13日

配当支払開始予定日

2019年9月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年12月期第2四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	19,874	10.2	1,231	65.4	1,277	62.7	856	64.6
2018年12月期第2四半期	18,039	10.6	744	18.5	785	19.9	520	24.9

(注) 包括利益 2019年12月期第2四半期 813百万円 (103.6%) 2018年12月期第2四半期 399百万円 (0.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第2四半期	87.49	
2018年12月期第2四半期	53.16	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第2四半期	35,427	10,223	28.5
2018年12月期	38,704	9,537	24.4

(参考) 自己資本 2019年12月期第2四半期 10,100百万円 2018年12月期 9,428百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期		13.00		13.00	26.00
2019年12月期		13.00			
2019年12月期(予想)				14.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	9.4	1,810	8.5	1,850	7.5	1,228	20.4	125.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期2Q	10,040,000 株	2018年12月期	10,040,000 株
期末自己株式数	2019年12月期2Q	254,901 株	2018年12月期	254,901 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期2Q	9,785,099 株	2018年12月期2Q	9,785,146 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦により引き続き先行き不透明な状況が続いております。このような経営環境において、当社グループは、新しい価値の創造により、顧客に感動を、社員に夢を、株主に満足をもたらす経営理念のもと、さらなる業容の拡大と成長を志向し、継続的な営業努力と効率的な事業運営に努め、経営計画の達成を目指してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は198億74百万円(前年同期比10.2%増)、利益においては、営業利益は12億31百万円(前年同期比65.4%増)、経常利益は12億77百万円(前年同期比62.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億56百万円(前年同期比64.6%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### (情報サービス事業)

情報処理サービスにおいては、各種ギフト処理サービス、バックオフィスサービス、請求書作成代行サービスなどの売上が好調に推移いたしました。S I・ソフト開発及び商品販売においては、オートオークション業務システム、地方公共団体向け業務システム、金融サービス業向け業務システムや、G Suiteなどクラウド関連サービスなどの案件により大きく伸長いたしました。また、各種業務の効率化を進めた結果、利益面でも大きく伸長いたしました。

以上の結果、情報サービス事業の売上高は111億円(前年同期比17.1%増)、営業利益は8億93百万円(前年同期比138.3%増)となりました。

#### (収納代行サービス事業)

収納代行サービス事業においては、主力のコンビニ収納件数は対前年同期比では増加しているものの、ゴールデンウィーク10連休に備えた消費者の購買抑制の影響もあって、売上の伸び率は苦戦いたしました。しかしながら各種スマホ決済アプリでは他社に先駆けて導入した効果もあって、自治体を含む新規先の獲得状況は計画を大きく上回って推移しており、通期では計画達成を見込んでおります。また、スーパーマーケット及びドラッグストアチェーン店舗向けの収納窓口サービスも、順調に増加しております。

以上の結果、収納代行サービス事業の売上高は87億74百万円(前年同期比2.5%増)、営業利益は3億19百万円(前年同期比0.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して32億77百万円減少し、354億27百万円となりました。これは主に、現金及び預金が8億25百万円、前払費用が4億90百万円、受取手形及び売掛金が2億29百万円増加したものの、金銭の信託が47億12百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して39億63百万円減少し、252億3百万円となりました。これは主に、前受金が3億52百万円、未払法人税等が1億73百万円、賞与引当金が1億32百万円増加したものの、収納代行預り金が46億79百万円減少したことによるものであります。

なお、金銭の信託及び収納代行預り金は、収納代行サービス事業に係る預り金が含まれており、預り金の入出金タイミングの影響を受けたことにより減少しております。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して6億86百万円増加し、102億23百万円となりました。これは主に、利益剰余金が7億28百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の四半期末残高は、前連結会計年度末と比較して7億92百万円増加し、43億74百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、増加した資金は11億78百万円（前第2四半期連結累計期間は7億42百万円の増加）となりました。これは主に、前払費用の増加4億90百万円、法人税等の支払額3億56百万円、売上債権の増加2億28百万円により資金が減少したものの、税金等調整前四半期純利益12億77百万円、前受金の増加3億52百万円、減価償却費2億98百万円により資金が増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、減少した資金は1億83百万円（前第2四半期連結累計期間は6億95百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1億39百万円により資金が減少したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、減少した資金は2億2百万円（前第2四半期連結累計期間は56百万円の増加）となりました。これは主に、短期借入金の純増額1億円により資金が増加したものの、長期借入金の返済による支出1億74百万円、配当金の支払額1億27百万円により資金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年12月期通期の連結業績予想につきましては、2019年1月31日の「2018年12月期 決算短信」において公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,233,409	8,058,742
金銭の信託	17,901,381	13,189,324
受取手形及び売掛金	5,559,903	5,789,385
商品	42,200	82,203
仕掛品	1,081,104	1,023,988
前払費用	1,013,148	1,503,613
その他	44,646	33,479
貸倒引当金	△741	△766
流動資産合計	32,875,052	29,679,969
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,368,856	1,365,305
土地	791,098	791,098
その他（純額）	629,088	591,915
有形固定資産合計	2,789,043	2,748,318
無形固定資産		
のれん	347,254	323,249
ソフトウェア	516,613	453,276
ソフトウェア仮勘定	39,874	26,945
その他	36	36
無形固定資産合計	903,778	803,507
投資その他の資産		
投資有価証券	1,757,259	1,681,550
繰延税金資産	54,209	188,082
差入保証金	303,447	306,034
その他	24,215	21,740
貸倒引当金	△2,423	△1,818
投資その他の資産合計	2,136,707	2,195,589
固定資産合計	5,829,529	5,747,415
資産合計	38,704,581	35,427,385

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,712,094	2,744,951
短期借入金	24,000	124,000
1年内返済予定の長期借入金	349,332	349,332
未払法人税等	384,707	558,569
前受金	1,100,168	1,452,806
収納代行預り金	21,449,448	16,769,991
賞与引当金	3,818	136,029
役員賞与引当金	1,000	26,019
株主優待引当金	43,274	4,337
その他	1,105,697	1,208,868
流動負債合計	27,173,542	23,374,905
固定負債		
長期借入金	1,489,888	1,315,222
役員退職慰労引当金	209,240	219,042
退職給付に係る負債	33,393	36,966
資産除去債務	15,663	18,189
その他	245,456	239,369
固定負債合計	1,993,642	1,828,789
負債合計	29,167,184	25,203,694
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,229,213	1,229,213
資本剰余金	651,367	651,367
利益剰余金	7,660,623	8,389,484
自己株式	△84,450	△84,450
株主資本合計	9,456,753	10,185,615
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△28,411	△84,802
その他の包括利益累計額合計	△28,411	△84,802
非支配株主持分	109,056	122,878
純資産合計	9,537,397	10,223,690
負債純資産合計	38,704,581	35,427,385

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
売上高	18,039,573	19,874,924
売上原価	15,173,128	16,418,890
売上総利益	2,866,445	3,456,034
販売費及び一般管理費	2,121,689	2,224,352
営業利益	744,756	1,231,681
営業外収益		
受取利息	260	354
受取配当金	40,041	39,992
持分法による投資利益	131	—
受取手数料	947	1,045
投資事業組合運用益	—	1,778
為替差益	—	5,737
未払配当金除斥益	171	167
その他	3,638	1,898
営業外収益合計	45,190	50,975
営業外費用		
支払利息	2,604	2,937
持分法による投資損失	—	2,111
投資事業組合運用損	1,501	—
為替差損	788	—
その他	—	50
営業外費用合計	4,895	5,099
経常利益	785,051	1,277,557
税金等調整前四半期純利益	785,051	1,277,557
法人税、住民税及び事業税	362,096	528,855
法人税等調整額	△104,131	△121,638
法人税等合計	257,964	407,217
四半期純利益	527,086	870,340
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,930	14,271
親会社株主に帰属する四半期純利益	520,155	856,068

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	527,086	870,340
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△127,251	△56,390
その他の包括利益合計	△127,251	△56,390
四半期包括利益	399,834	813,949
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	392,904	799,677
非支配株主に係る四半期包括利益	6,930	14,271

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	785,051	1,277,557
減価償却費	277,846	298,182
のれん償却額	24,588	24,005
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	79	△580
賞与引当金の増減額 (△は減少)	77,876	132,211
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	19,183	25,019
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	31,100	—
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	△56,153	△38,937
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△51,054	9,801
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3,375	3,573
受取利息及び受取配当金	△40,301	△40,347
支払利息	2,604	2,937
持分法による投資損益 (△は益)	△131	2,111
為替差損益 (△は益)	△1,185	725
投資事業組合運用損益 (△は益)	1,501	△1,778
売上債権の増減額 (△は増加)	85,890	△228,876
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△183,611	17,112
前払費用の増減額 (△は増加)	△444,953	△490,464
仕入債務の増減額 (△は減少)	△118,361	32,856
未払金の増減額 (△は減少)	72,645	△27,370
前受金の増減額 (△は減少)	496,772	352,637
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△19,933	137,886
その他	△24,262	8,696
小計	938,567	1,496,959
利息及び配当金の受取額	41,121	41,087
利息の支払額	△2,604	△2,937
法人税等の支払額	△234,853	△356,498
営業活動によるキャッシュ・フロー	742,231	1,178,610
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△100,084	△100,199
定期預金の払戻による収入	100,000	100,084
有形固定資産の取得による支出	△233,181	△139,302
有形固定資産の売却による収入	3,308	—
無形固定資産の取得による支出	△69,559	△49,870
投資有価証券の取得による支出	△408,360	—
投資有価証券の売却による収入	—	6,000
敷金及び保証金の差入による支出	△462	△1,086
敷金及び保証金の回収による収入	11,716	1,038
その他	735	290
投資活動によるキャッシュ・フロー	△695,886	△183,045

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	100,000
長期借入れによる収入	600,000	—
長期借入金の返済による支出	△132,464	△174,666
配当金の支払額	△126,721	△127,105
非支配株主への配当金の支払額	△450	△450
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△384,200	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	56,164	△202,221
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,185	△725
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	103,694	792,619
現金及び現金同等物の期首残高	3,120,785	3,582,215
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,224,480	4,374,834

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年1月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報サービス 事業	収納代行サー ビス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,476,569	8,563,004	18,039,573	—	18,039,573
セグメント間の内部売上 高又は振替高	21,072	160	21,233	△21,233	—
計	9,497,641	8,563,164	18,060,806	△21,233	18,039,573
セグメント利益	374,891	318,302	693,194	51,561	744,756

(注) 1. セグメント利益の調整額51,561千円は、報告セグメントが負担する管理部門費の配賦差額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年1月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報サービス 事業	収納代行サー ビス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,100,141	8,774,783	19,874,924	—	19,874,924
セグメント間の内部売上 高又は振替高	9,808	165	9,973	△9,973	—
計	11,109,949	8,774,948	19,884,898	△9,973	19,874,924
セグメント利益	893,403	319,943	1,213,347	18,333	1,231,681

(注) 1. セグメント利益の調整額18,333千円は、報告セグメントが負担する管理部門費の配賦差額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。